

マスコミ関係各位

2020年10月16日

UNHCR WILL2LIVE Cinema 学校パートナーズ 明治学院大学 『難民キャンプで暮らしてみたら』映画上映&トークを 11月3日(火・祝)オンラインにて開催!

2018年度からUNHCR難民高等教育プログラムに参加している明治学院大学では、UNHCR WILL2LIVE Cinema (旧:UNHCR 難民映画祭)学校パートナーズ参加校として、ドキュメンタリー映画『難民キャンプで暮らしてみたら』上映&トークを、学園祭「オンライン白金祭」の一環として、オンラインで開催いたします。

上映後、日本の難民受け入れ状況、特に女性の受け入れに詳しい石川美絵子氏(日本国際社会事業団)をお迎えし、本学教養教育センターの長谷部美佳准教授とのトークセッションを行います。

『難民キャンプで暮らしてみたら』(原題:Salam Neighbor/監督:クリス・テンブル、ザック・イングラシー/アメリカ/2015年/75分)

2人のアメリカ人青年の制作チームが、シリア難民が暮らすヨルダンのザータリ難民キャンプでの滞在を許可された。キャンプ内のテントで1カ月生活し、テントを張ったり配給に並んだりする難民の日常生活を体験。「隣人」たちとの日々の交流から見てきたのは、トラウマを抱えながらも、自分にできることを見出し、平和を求めて懸命に生きる一人ひとりの姿だった。キャンプの外で暮らす8割の難民たちの生活についても知りたいと、近隣の町で暮らしている母子家庭も訪問。原題にある“Salam”とは、アラビア語で「平和」という意味を含むあいさつの言葉。

映画の上映とトークセッションを通じて、難民の現状について参加者の皆さまと共に考えていきます。ぜひ、イベントの告知ならびに取材のご検討をよろしくお願いいたします。

UNHCR WILL2LIVE Cinema 学校パートナーズ 明治学院大学 映画上映&トーク 『難民キャンプで暮らしてみたら』

■日時: 2020年11月3日(火・祝) 14:00~17:00

■会場: ZOOMを利用したオンライン開催

■参加費: 無料 ■定員: 200名(先着順)

■申込方法: QRコードもしくは下記URLより、お申し込みください。

https://zoom.us/meeting/register/tJYkcOGuqzoiHdKvFf76GOsInFNV_vFkumzR

*映画の権利の関係上、参加対象者は日本国内在住者のみとなります。

国際平和研究所 Web サイトイベントページからのお申し込みも可能です。

<http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime/events/events20201103/>

■内容:

14:00~14:05 開会挨拶・趣旨説明

14:05~15:25 映画上映『難民キャンプで暮らしてみたら』

15:25~15:35 休憩

15:35~16:35 トークセッション

16:35~16:55 質疑応答

16:55~17:00 閉会挨拶

■主催: 明治学院大学 ■後援: 国連UNHCR協会

■上映映画 Web サイト: <http://unhcr.refugeefilm.org/2019/film-salam-neighbor.html>

■お問合せ先: 明治学院大学国際平和研究所 TEL: 03-5421-5652 / E-MAIL: prime@prime.meijigakuin.ac.jp



(C) Salam Neighbor

取材のお問合せは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当:小川・圓道

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <https://www.meijigakuin.ac.jp>